

会 議 録

会 議 名	令和元年度第1回三芳町まち ひと しごと創生総合戦略審議会		
開 催 日 時	令和元年12月11日(水) 15時00分開会 17時00分閉会		
開 催 場 所	三芳町役場 5階 501会議室		
主宰者氏名	政策推進室		
出席者	朝倉はるみ委員、鈴木浩委員、田村五九男委員、仲田政司委員、寺井賢氏(米本委員代理)、坂口大志委員、山崎百恵委員		
欠席者	遠藤日出夫委員		
事務局職員	政策推進室	室長 島田高志	主幹 富田篤 主任 丸野寿子
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 協議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">①国のまち・ひと・しごと創生基本方針について</p> <p style="padding-left: 20px;">②三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略について</p> <p style="padding-left: 20px;">③その他</p> <p>4 閉 会</p>		
会議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い町としてPRしていくべき。 ・公園など、子どもが遊べる場所の創出が必要。 ・町内事業者との連携も視野に入れ、住みやすくかつ訪れやすい環境づくりを行うべき。 ・町内への企業誘致・留置のため、道路や水道等の整備など、インフラ整備を町が行うことが必要。 		
配布資料：添付のとおり			
発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果		

	<p>開 会</p> <p>あいさつ 朝倉会長より挨拶</p> <p>協議事項</p> <p>①国のまち・ひと・しごと創生基本方針について事務局に説明を求めた。</p> <p>配布資料に基づき事務局より説明</p> <p>(質疑)</p>
委 員	三芳町の人口が微減しているということだったが、富士見市が微増傾向。三芳町の微減の要因をどのように考えているか。
事務局	駅側において区画整理を行い、良好な住居の提供を行っているが、まだ始まったばかりというところがある。また、三芳町の出生率が低いというのもある。1年ごとに上下する。これといった要因を的確に捉えることはできないが、住宅も要因だと考えている。これから増えていくという要素。亡くなる方が多いため、自然減も多い。社会増は落ちている。ここは課題と言える。
委 員	大きなマンションが作られる予定はあるか。
事務局	ここで完成したが、入居はまだ完了していない。ただ、マンションを作っても、半分は町内移動と言われている。そのため、作った分だけ人口が増えるとも言えない。マンションは、区画整理を行ったところに作られていくだろう。
委 員	NHK の東京直下地震に関する番組を見た。関東圏の地図で、三芳町はあまり被害がないという場所になっていた。都心に近く、こんなに安心な場所はないと思う。人口が増えることは結構だが、地震が起きて1週間、安心して自分の家族の命を守れる場所として三芳町はいい。将来的に、東京都の足立区や荒川沿いの人が引っ越してくるのではないかと想像した。そういったことをメインにアピールするのも一手だと思う。
事務局	3.11 の時も町内に大きな被害がなく、災害に強いイメージということは総合計画等にも示している。先日の台風の際にも、川があまりないので大きな被害はなかった。一部、土嚢を積んだところはある。竹間沢東も水があるとこ

	<p>る。避難所も開設したが、心配で避難したという人が4人いた程度。これまでの様子を見ていると、被害がなかった、と言えるが、「災害に強い」というのに基準がないので、打ち出しづらく、三芳町に来た人が判断するものかと思う。</p>
委員	<p>災害が起きていないという事実を積み重ねることが大切で、ファクトとして出すことができるのでは。不動産業界とも上手に連携したほうがいい。三芳町の物件を紹介してもらうときに、安全というファクトを出してもらうとか。最終的に判断するのは消費者だが、行政と業界からこの町は安全ということ、きちんとしたデータをもって、消費者の背中を押す一助になるかと思う。和光市に比べると、かなりお得に家が建てられる。安くて安心であることをプロモーションに上手に使うことで、外からの移住者が増えるのではないか。</p>
委員	<p>区画整理が終わり、道路整備もしているが、子どもをこれから生み育てる人を呼ぶにも、その環境が、富士見市と比べてしまうと劣っていると感じる。公園を整備しても遊具がなかったりする。子どもを安心して育てられる環境を整備するということに視点を向けていけないといけない。</p>
委員	<p>周辺の市町村と比べるところ。</p>
委員	<p>待機児童が1人という話が以前あったが、そもそもそういう世代が町に来なければ1人も当然。</p>
委員	<p>公共空間の整備にも力を入れていくことによって、暮らしやすくなっていく。</p>
委員	<p>昔はその辺の林で遊んでいたが、今はそういうわけにはいかない。確かに、公園らしい公園がない。</p>
事務局	<p>区画整理で公園を作るのだが、木陰も遊具もなく、夏場だと1時間もいられないという声はいただく。</p>
委員	<p>今は、公園の設計も公募ができるのでは。</p>
事務局	<p>一部土地区画整理の中では、民間が緑化の団体と協力して設計している。</p>
委員	<p>滞在する公園、散歩する公園など、いろいろなタイプの公園があった方がいい。お子さん向けには遊具があった方がいいが、ただ滑り台があるだけではなく、いろいろなタイプの遊具、遊び方ができるといい。これから高齢者も増えていく。</p>

事務局	公園は、区画整理をしないとなかなかできない。運動公園を大きな公園にしようという構想があり、ここをメインに子育て世代に来てもらえるといいと考えている。公園もただあるだけではだめという話で、プレイパークという話もある。雑木林などの遊具が何もないようなところから、子どもが勝手に見つけて遊ぶというようなもの。
委員	車で来ることを考えるより、まちづくりとして、区画整理の中に作ることを考えた方がいい。
委員	何も手を入れないところに、地方からわざわざ土日遊びにやってくるというものがよく紹介されている。町にはそういう環境がまだまだ残っている。元あるものを活用できる公園。私たちの世代はそうやって遊んでいた。作られた公園より楽しい。
委員	少し不便な方がいいという人もいる。
事務局	安全と安心も大切な世の中ではある。
委員	昔は制約がなかった。ツリーハウスのようなものを作ったり、何かを燃やして栗を煮たりもしていた。今何かやると「ダメ」となる。
委員	雑木林を使ってどう過ごすかを教えてもらって過ごす公園と、きちんと整備されている公園があるといい。 -----
	<p>続いて②まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）進捗状況について事務局に説明を求めた。</p> <p>配布資料に基づき事務局より説明</p> <p>各委員に意見を求めた。</p>
委員	30代の女性から、上富マルシェがにぎわっていて、行ってみたいから自分もやってみたい、という相談を受けた。関係人口でよいのであれば、町にマルシェのようなものがあればいいと思う。ニーズを上手く捉えれば、賑わいは作れると感じた。若い人にそういう希望があるのはいいと思った。勤めていた障がい者福祉施設で、せっかく三芳PAがあるので商品を出せないかという話もあった。

事務局	<p>カミトメマルシェは、第1期の地方創生の加速化交付金事業を活用して農業センターのリノベーションを実施し、その過程で、住民の方から活用したいとの声で自発的に立ち上がったもの。地方創生の成果とも言える。</p> <p>三芳PAは活用をしていきたいと考えているが、物を置くだけでお金がかかる。冊子を置くだけでも必要。ただ、他地域の人にも目につきやすい場所ではあるので、活用していきたい。</p>
委員	<p>三芳町の住民の所得が高いという話を聞いたことがあるが、実際はどうか。</p>
事務局	<p>比較的豊かな農家さんが多いというのはあるかもしれない。ただ、一概には言えない。ただ、RESASで見ると、経済循環率がいい。</p>
委員	<p>例えば、埼玉には鉄道の横というのが少ない。鉄道の計画などはないか。</p>
事務局	<p>大昔に大江戸線の計画があった。</p>
委員	<p>フルインター化に伴って、倉庫がまた増えてきた。企業によっては、会社的一部分が子どもが遊べる場所になっていて、パートさんに子どもを連れてきていいですよ、と言っているところがある。パートさんにとっても安心して働けて、とてもいい取組だと思った。企業もパートさんの奪い合いなので、そういうのもプラスになる。</p>
事務局	<p>火事になってしまったが、大手物流倉庫もやっていたと思う。新しい倉庫もそういったことが配慮されているのではないか。</p>
委員	<p>近隣の病院でも、看護師さんのためにそういったことをやっているところがあった。</p>
委員	<p>暇があると道の駅を回っているが、人が来るところは、それなりの広さがある。温泉もあるといい。</p>
委員	<p>総合的にあるというのがいいのかもしれない。</p>
委員	<p>第5次総合計画とまち・ひと・しごと総合戦略の関係性は。</p>
事務局	<p>総合計画は、町の最上位計画。それと連動するものというイメージ。最初に総合戦略を作ったとき、偶然総合計画の策定と重なった。そのため、総合計画と内容が似たような形になった。今回は、違ってきているところはある。</p>

委 員	基本目標4に企業の誘致、留置というのがあるが、所沢や新座もかなり整備しているように感じる。あまり悠長にしていると、三芳は置いていかれるのではないか。早めに、競争に勝つことを考えておかなければならないのではないか。
事務局	スマートICなど、遅れているところはあるが、手はつけている。 いろいろな企業さんと普段から関わりのある金融の方に、企業側がどういう視点を持っているのかというのを伺いたい。
委 員	もっと南部の支店長から話をもらうのだが、見た目、三芳町には土地がある。ただ、都市計画上開発できない。相談は非常に多い。地盤がいいという話があった。また、最近台風などもあったが、元々が田んぼの地域は水浸しになった。そもそも田んぼが貯水機能を持っていて、川があるのだから当然なのだが、危機管理対策の一つとして、高台の方に工場や倉庫を持っていたいという声をきく。社会インフラの病院等からも同じような話を聞く。例えば、建物を建てるにしても、一番費用がかかるのが杭。田んぼの地域だと、40～50m 打たなければならないが、三芳町だと 10m いかずにできる。そういう面でも、立地としては非常に恵まれている。周りから見ると、もっとできるんじゃないの、という声があるのは事実。あと、私自身が町の中を車で走っていて思うのは、道の整備。大きな倉庫も多く、大型車も通る道で、時折子どもが通学していたりして危ないな、と感じることがある。住民の定住化にもつながるし、産業の発展の意味においても道路の整備はしっかりとした計画性をもってやっていく必要があると考える。フルインター化も含め、非常に注目されている地域で、それを活かさない手はない。
事務局	道の整備は、まちづくり懇話会でもいただくご意見。財政的に一気ににはできないが、徐々にやっていくということになっている。
委 員	企業誘致は、埼玉県も力を入れていると聞く。土地そのものの魅力を PR していくといい。
委 員	歩車分離信号はいい。歩行者、車両方にとって安心できる。
委 員	近隣に工場用地を増設したいという話はある。法律が壁。あと、交通渋滞はどうかという話があるので、やはり道路の整備は必要だと思う。
委 員	フルインター化するということだが、現在の道路と変わるのか。
事務局	付け替える。出入りの場所も変わる。
委 員	倉庫の話があったが、借り上げ社宅というのをやっているところはないか。

事務局	<p>独身寮がある工場はあると聞いたことがある。逆に、今の若い人たちは仕事以外で仕事の人と会いたくないという人も多く、無くしたという話も聞いたことがある。</p>
委員	<p>借り上げ社宅の場合は、ランダムで借りるとかができるので、同じマンションでも上司と会わないなどもできると思う。町にマンションが増えていけば、企業さんとそういう仕組みができると、定住人口が増える。加えて、工場の中に託児所があると、子どもがいても働ける。そうすれば、三芳町は、生みやすくて、暮らしやすくて、育てやすい町というイメージにできる。点ではなく面での長い支援ができた方が、長く住んでもらえるのかと思う。</p>
委員	<p>三芳のマンションは高齢化が進んでいる。若い人が住まず、値段もどんどん下がっている。マンション全体で困っているの、そういう話があるといい。若い人にとっては安いし、マンションにとっても有難いし、お互いに良い。</p>
委員	<p>戸建てだけでなく、マンションの空き家も増えている。人が住んでいないと、管理費も不足する。</p>
委員	<p>高齢化が進んでいるので、結びつきは強くなっている。子どもも一緒にご飯を食べる取り組みなども広がっているの、多世代交流という意味でもいい方向に行くのではないかと考える。</p>
委員	<p>年をとって駅に近いマンションに引っ越すという話も聞く。</p>
委員	<p>リノベーションもいろいろな会社がやっている。民間活力を上手く入れてやれるといい。</p>
委員	<p>町内事業者にやってもらえると、町にお金も落ちる。</p>
委員	<p>理想としては、スマートICのフル化で企業が進出して、雇用が生まれて藤久保の区画整理に住んでくれること。今、三芳は倉庫が多くて、意外と雇用が多くない。要因として聞いたのは、水道の問題。本当は、そこからやっけないといけない。あとは、規制緩和が進まないこと。地域の農家からすれば、多少副収入を作りたいという意見の人もいる。</p>
事務局	<p>農地を潰すと、代替の農地を用意しなくてはならない。</p>
委員	<p>幹線道路から100mは規制を外すなど、町が舵を切らなければ、農業委員会は何も言えない。町がそれをやらないということは、誘致はしないというふ</p>

	<p>うにも見て取れる。結果、農地は減らないが、林地は減る。</p> <p>委員 地方で行われているような、農地を活かすということは考えていないか。</p> <p>委員 花園インターのような民間の誘致が一番いい。</p> <p>委員 市民が安全に暮らせるようにすることが一番大切かもしれない。</p> <p>-----</p> <p>③その他、次回会議の日程調整を行った。</p> <p>第2回審議会を【2月12日（水）15時～】に決定。</p> <p>-----</p> <p>鈴木職務代理 挨拶</p> <p>閉 会</p>
--	--